

※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。（200文字以内かつ9行以内）
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域まちづくりプラン ・エリアマネジメント 	泉区 泉ゆめが丘地区	平成28年度 ～ 平成30年度	「まちづくりガイドラインの作成支援」 まちの成長、良好な生活環境の形成、資産価値の維持・向上を将来にわたり持続的に実現するために、まちづくりの基本方針とルールをまちづくりガイドライン（地区計画に加えて、まちの特性を踏まえた自主ルール（タウンルール）づくり）の作成
	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地開発事業 	さいたま市 武蔵浦和駅周辺	令和元年度～ 令和2年度	「市街地開発事業に関する勉強会の開催支援」 都市基盤整備の遅れなどの要望のある地区で、地区の皆様と市街地開発事業（土地区画整理事業や市街地再開発事業等の特徴や選択肢）に関する、まちづくり勉強会（意見交換の場）の開催を支援。
	その他 <ul style="list-style-type: none"> ・協議会史 	戸塚駅前 中央地区	平成27年	「協議会史の作成支援」 戸塚駅周辺では、土地区画整理事業が平成27年度に換地処分となることから、事業を推進してきた記録を「協議会史」を作成し、地域や後世に伝えることを目的として、協議会史作成にあたっての提言、助言、相談等実施。

自身の考えるコーディネーターの役割とまちづくりのポイント（500文字以内）

まちづくりコーディネーターとしての取り組み方針（姿勢）は、次のとおりです。

① **都市計画・事業計画・デザイン（景観）分野の総合力で地域のまちづくりを支援します。**

私は、主に都市計画・事業計画・デザイン分野の仕事に携わっており、この総合力で地域のまちづくりを支援します。

② **地域にあった「参加の場」「合意形成方法」を一緒に考え、助言・コーディネートします。**

まちづくりへの参加の場や周知・合意形成の方法には様々なもの（特徴）があり、私は地域の状況をお聞きした上で参加を促す方法等を一緒に考え、助言・コーディネートします。

③ **皆様の考え・意見に応じたルールづくり・市街地開発事業などを、助言・コーディネートします。**

地区の皆様、各種ルール（地区計画や各種協定）や、市街地開発事業（土地区画整理事業、市街地再開発事業等）の特徴を説明して、その地区の問題・課題に対して、どのルール、どの事業が適しているか等の助言・コーディネートします。近年では、防災・減災のまちづくりに向けて、被災後の復興を事前に検討する「復興事前準備」への取組も支援しています。